

平成25年度 教育モニターからの教育情報(情報提供のみ) 11月分

月	住所	性	歳	テーマ及び情報内容	担当課
11	輪之内町	女	60	【あいさつについて】 地域で見守りをしているが、小学校の登校時、こちらから声をかけても返事がないことが多い。しかし、ある高校生(顔見知りではない)は、「おはようございます。」と元気に声をかけてくれる。(海津明誠高校の生徒)こちらもあわてて答えるが、小中学校で何千回となく挨拶指導していてもなかなかできないのが現状だろう。校内では「こんにちは」「おはようございます」と言っても校外では言えないことが多いのではないかと。しかし、長い年月の指導によって、高校生になってから自分から声をかけることができる姿を見せてくれると嬉しい。	学校支援課
11	輪之内町	女	60	【お弁当の日について】 輪之内町立仁木小学校では、年間計画によってお弁当の日が決められている。朝早く起きての弁当作りはとっても大変だ。1～2回目ぐらいは、こんなことしなくてもいいのにと反対気味でした。でも今は違っています。なぜかという、わが孫はアレルギーで、給食でも食べられない献立があり、毎日献立表とにらめっこしているからだ。「明日はお弁当日やね。献立は何にする」と聞くと、アレルギーのでない食べ物を中心に献立を考える。こんなとき、子ども自身がいかに気を付け食べているのかわかる。お弁当の日を通して食に対する指導と生活を結びつけることができた。	教育総務課
11	北方町	女	60	【交通安全教育について】 車で町内を走行中、小学生の下校時とぶつかり、道路いっぱい広がって歩く姿を目にした。車が近づいても知らぬ顔で楽しそうに話しながら帰る子どもたち。以前、ある会議で、中学生が道いっぱい広がって歩いていて困るという意見をよく耳にした。今や小学生まで同じ姿なのかと落胆した。学校の先生はもちろん、スクールガードの方々が一生懸命指導されているとは思いますが、守られすぎているのか安全に対する危機感が薄いように思う。繰り返し指導していただきたいと思う。また、予算があれば、歩道が無理でも歩行者用道路に色をつけ、子どもたちがその中を歩けるようにすればわかりやすく、もう少しルールが守れ、安全に通学できるのではないかとと思う。	スポーツ健康課
11	北方町	女	60	【ボランティア手帳の交付】 今年もいろいろな所で、中学生のボランティア活動を目にする。「自分さえ良ければ他の人の事なんて」という風潮が多い中、本当に素晴らしいことだと思う。以前、岐阜市のサークルでボランティア活動をしていたとき、ボランティア手帳をいただいたが、活動を認めてもらい、手帳に記入することが、ボランティア活動の励みになった。ぜひ、わが町でも検討して、小中学生には無償で、大人の方には自己負担で(全員無償がいいが)、小さい時からボランティア手帳を持ち続け、一人でも多くの方が参加できたら良いと思う。“人にやさしい町北方町”こんな誇りも持てたら良いと思っている。	教育総務課
11	御嵩町	男	60	【おSUN歩あるきたい】について 御嵩町では本年7月から町民に呼びかけ「おSUN歩あるきたい」と名付けられた通学路の見守り隊を実施している。目的は高齢者の方々が散歩を通じて、健康の維持をしていただくと同時に児童生徒の見守りもお願いするということである。①町民の任意の参加で児童生徒等の下校時を中心にお散歩をしていただき、参加された方は、公民館等で自分で押印するシステムである。先日100日(回)達成の表彰が行われ新聞、TV等で報道された。また、町内の防犯にも効果ができているとのことである。	教育総務課